

報 告 書

はじめに

とやまアビリンピックは、正式には「富山県障害者技能競技大会」といい、障害のある方々が日頃培った技能を互いに競い合うことにより、職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の方々の障害者に対する理解と認識を深め、障害者雇用の促進に資することを目的として開催しています。

障害者技能競技大会は全国の都道府県で開催されており、富山県では平成 15 年（2003 年）に第 1 回大会を開催して以来、毎年度継続して開催しています。本大会は第 24 回目の開催となります。

今大会では、新たな競技として写真撮影競技を実施いたしました。一方、表計算競技は出場希望者がおらず、残念ながら実施には至りませんでした。計 7 種目（うちビルクリーニング競技および喫茶サービス競技は 2 部門）の職業技能競技を実施し、54 名の選手にご参加いただきました。

当日は多くの皆様にご来場いただき、大変賑わいのある大会となりました。選手の皆様は、日頃の練習の成果を発揮すべく、適度な緊張感の中で真剣に競技へ取り組んでおられました。

なお、今大会で優秀な成績を収めた選手については、本年 12 月に愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）で開催される「全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」に、富山県代表として出場する予定です。全国から集まる代表選手たちと技能を競い合い、更なる成長につながることを期待しております。

今大会の結果にかかわらず、選手の皆様には、これまで積み重ねてこられた練習の成果を糧として、本大会に全力で挑まれたことに誇りを持っていただき、今後ますますご活躍されることを心よりお祈り申し上げます。

最後になりますが、本大会の共催である富山県及び富山県教育委員会をはじめ、開催にあたり多大なるご協力を賜りました富山労働局、富山市、関係団体、企業並びに個人の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 富山支部
とやまアビリンピック2026 実行委員会

第 24 回 とやまアビリンピック 2026

【 とやまアビリンピック 2026 開催概要 】

- (1) 開催日時 令和8年7月18日(土) 12時30分～15時30分
- (2) 開催場所 (第一会場) 富山市職業訓練センター(富山市向新庄町1-14-40)
(第二会場) 富山県技術専門学院(富山市向新庄町1-14-48)
- (3) 実施種目及び参加選手数等

	実施種目	参加選手数	参加対象障害種別
①	パソコンデータ入力	4名	知的障害
②	ワード・プロセッサ	1名	身体障害、知的障害、精神障害
③	表計算	0名	身体障害、知的障害、精神障害
④	オフィスアシスタント	6名	身体障害、知的障害、精神障害
⑤	木工	4名	知的障害
⑥	ビルクリーニング(A部門)	8名	身体障害、知的障害、精神障害
	ビルクリーニング(B部門)	11名	身体障害、知的障害、精神障害
⑦	喫茶サービス(A部門)	4名	身体障害、知的障害、精神障害
	喫茶サービス(B部門)	8名	身体障害、知的障害、精神障害
⑧	写真撮影	8名	身体障害、知的障害、精神障害
	合 計	54名	



【 技能競技 】

木工競技は12時30分から、その他の6競技(表計算競技を除く)は13時から、各会場において職業技能競技が開始されました。競技説明の後、選手たちはそれぞれの競技に臨みました。各競技の概要は以下のとおりです。

① パソコンデータ入力 競技

アンケートはがき入力、文章修正、帳票作成の課題を通じて、パソコンでのデータ入力の速さと正確さ、また帳票作成の技能を競う競技です。



② ワード・プロセッサ 競技

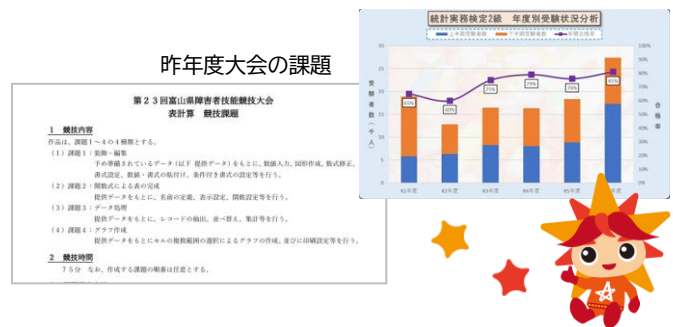
Microsoft® Word を使用し、仕様に従って文字入力や図表の挿入などを行い、制限時間内に与えられた文書と同じものを作成する競技です。



第 24 回 とやまアビリンピック 2026

③ 表計算 競技 (実施なし)

Microsoft® Excel を使用し、数値入力や関数も使用しての表の作成、データの抽出等の処理作業、グラフ作成作業などを行う技能を競う競技です。



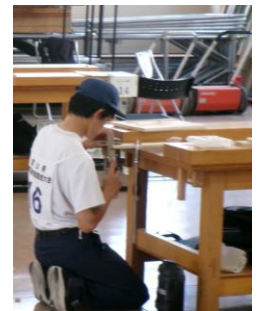
④ オフィスアシスタント 競技

「配付物の準備」と「発送書類の封入」と「社内便の仕分け」の3つの課題を行います。作業数量や仕上がり状況、正確さを競います。



⑤ 木工 競技

のこぎり、のみ、かんな、などの手工具を使用して、課題の作品（蓋付き小箱）を正確で見栄えよく製作することを目指す競技です。



⑥ ビルクリーニング 競技

会場に設けた模擬オフィス（事務室）で、ビルクリーニングの基本動作（ごみ処理から床面の掃き・拭き作業、机の上を拭く作業など）を効率的な導線に沿って連続して行い、その技術を競う競技です。

A部門とB部門があります。（B部門はイスとゴミ箱の処理を行いません。）



⑦ 喫茶サービス 競技

模擬的に設置された喫茶店で、来店されたお客様に対して、正確かつスムーズにサービスを提供する技術を競います。A部門とB部門があり、A部門は自由競技（グループで複数の客に対応）、B部門は規定競技（1人で2人の客に対応）を行っています。



第 24 回 とやまアビリンピック 2026

⑧ 写真撮影 競技

NEW

木工競技と喫茶サービス競技をパンフレットやホームページ上で紹介することを想定して、大会の競技風景を魅力的に撮影する競技です。撮影した写真はパソコンに取り込み、編集作業も行います。写真撮影における技術力や構成力、表現力を競います。



【金賞受賞者 一覧】

金賞、銀賞、銅賞および努力賞の受賞者は、
7月21日（火）に「とやまアビリンピック」ホームページで発表しました。

	競技名	氏名	所属
①	パソコンデータ入力	追分 啓至	ダイト株式会社
②	ワード・プロセッサ	西本 康次郎	株式会社日本オープンシステムズ
③	表計算	(該当者なし)	—
④	オフィスアシスタント	湯浅 玲央	富山県立高岡聴覚総合支援学校
⑤	木工	谷井 蒼生	富山県立富山高等支援学校
⑥	ビルクリーニング（A部門）	谷 翔吾	富山総合ビルセンター株式会社
	ビルクリーニング（B部門）	浦山 つくし	富山大学教育学部附属特別支援学校
⑦	喫茶サービス（A部門）	小川 桜子	富山県立高岡高等支援学校
	喫茶サービス（B部門）	奥井 いち乃	富山県立富山高等支援学校
⑧	写真撮影	御旅屋 翔太	株式会社不二越

※ビルクリーニングB部門と喫茶サービスB部門の全国大会への推薦はありません。

【主催】独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 富山支部

【共催】富山県、富山県教育委員会

【後援】富山労働局、富山市、
一般社団法人富山県身体障害者福祉協会、
一般社団法人富山県手をつなぐ育成会、
社会福祉法人富山県社会福祉協議会、
社会福祉法人富山県視覚障害者協会、
社会福祉法人富山県聴覚障害者協会、
富山県障害者（児）団体連絡協議会、
特定非営利活動法人富山県精神保健福祉家族連合会、
北日本新聞社、NHK富山放送局

【協賛】富山県ビルメンテナンス協会青年部会、
太平ビルサービス株式会社富山支店、
富山総合ビルセンター株式会社、
株式会社北栄産業、株式会社不二ビル、
I.S.K. 有限会社、パレブラン高志会館、
プライムビジネススタッフ株式会社、
ミュゼふくおかカメラ館、富山県写真協会（以上、競技委員）
株式会社ニコイメージングジャパン（カメラ機材貸与）



大会ポスター



「とやまアビリンピック」ホームページ

24th Toyama Abilympics 2026